

たくさんのご寄付ありがとうございます

- ・佐藤 勝広様
- ・早川 展子様
- ・近藤 俊之介様
- ・鈴木 香世子様
- ・佐藤 知枝美様
- ・斉藤 武男様
- ・廣津 朋子様
- ・写団 翔様
- ・マックスバリュ有松駅前店 様
- ・匿名の方
- ・牧寄 清一様
- ・山室 興正様
- ・藤中 香里様 他6名
- ・薫田 拓磨様
- ・中村 崇様
- ・相羽 夏江様
- ・三浦 久仁夫様
- ・三尾 稔様
- ・豊明福祉会賛助会 様

# ぴーぷる

2023年も笑顔の花咲く  
1年になりますように



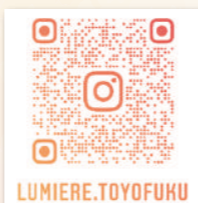
皆様、いつも本当にありがとうございます。  
ございます。

皆様からいただきましたご寄付は  
大切に使用させていただきます。

QRで最新情報公開中!



「ホームページ」  
「ブログ」



「ルミエール」  
instagram



「アート」  
instagram



「笑顔」  
instagram

## 令和4年度 賛助会加入のお知らせ

賛助会への入会を受け付けております。  
豊明福祉会の活動にご賛同いただける方はぜひ  
ご加入ください。

個人会員：一口 2,000円  
法人会員：一口 5,000円

## 豊明福祉会 事業所一覧

生活介護事業所メイ  
ツ日中一時支援事業所  
☎0562-91-1890

ファイン相談支援事業所  
☎0562-85-5070

児童デイサービスふぁーもにー  
日中一時支援事業所フレンス  
☎080-2441-9390

就労継続支援B型事業所あびつと  
☎0562-85-5080

生活介護事業所フレンス  
☎0562-85-2033

えみふるの家沓掛(A・B)  
沓掛A ☎080-2601-9589  
沓掛B ☎080-2305-7067

みさき館  
☎0562-95-0362

ファインホームヘルプ事業所  
☎0562-85-5081

豊明市児童発達支援センター  
どんぐり  
☎0562-85-6661

発行日：令和5年1月6日

発行者：社会福祉法人 豊明福祉会

住所：豊明市沓掛町中川 81-2

電話：0562-85-1491

URL：https://toyofuku.info/

## CONTENTS

- ・新年のご挨拶
- ・ECサイト開設
- ・「えみふるの家沓掛C」OPEN!  
～ひびこれよきひ～
- ・事業所報告「日々是良日」
- ・スマイル&アート共同作品展示
- ・新たに広がる相談支援体制
- ・つながりんく

NO.67

## \* 新年のご挨拶 \*



社会福祉法人 豊明福祉会  
理事長 石川 順一

皆さま 明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。

昨年は、新型コロナウイルスの流行で、メイツを始め多くの事業所で陽性反応の方が出て、一部の事業所ではお休みをいただきました。今後も人出の多いところへの外出の自粛や手洗いの徹底、マスクの着用等感染対策は続けて参りますのでご協力をお願いいたします。

年が明けまして令和5年は、昨年完成し入居も始まりました新たなグループホームの「えみふるの家C棟、D棟の運営をしっかりと軌道にのせていけたらと考えています。職員採用が思うに任せずなかなか入居が進んでいませんが、がんばってやっていきたいと思っています。

また、昨年から豊明市の委託を受けて始めました児童発達支援センター「どんぐり」につきましても、2年目となりますのでしっかりと腰を据えてやっていきたいと思っています。

法人としても令和5年は、利用者の皆様に安心して過ごしていただけることを目指して、職員一同努力してまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

いつもお世話になっております皆さまにとりましても、令和5年が良い年となりますよう祈念申し上げます。まして新年のあいさつとさせていただきます。

## 生活介護事業所「メイツ」ECサイト開設

### 「インターネット販売をはじめます」

メイツでは、お菓子の森ルミエールのクッキーやシフォンケーキ、お花のマドレーヌなど手作りのお菓子を一つずつ丁寧に作っています。また、絵や文字など皆さんの個性あふれる表現を活用したTシャツやトートバックなどの商品製作を行っています。

今まで、メイツにお越しいただいた方々や近隣地域での販売をしてきました。皆さんが日々力を合わせ丁寧に作った商品をより多くの方々にお届けし、“笑顔につながるきっかけづくりをしたい”とインターネット販売を実施することにいたしました。近隣の方々のみならず全国各地の方々からご注文をいただき新たなつながりとなることがとても楽しみです。また、商品を通していろいろな方々に

メイツや豊明福祉会の事を知っていただく機会となればと思います。

最初の商品展開は箱詰めクッキー3種とエコバック5種からスタートいたします。今後少しずつ商品展開を広げていく予定ですので皆さん楽しみにしてください。

SNSのルミエールでの商品紹介やあーとの作品紹介なども充実させておりますので是非ご覧ください。「いいね」や「フォロー」もお待ちしています。(裏表紙のQRコードよりご覧ください)



## えみふるの家へようこそ！ ～うえるかむとう えみふるはうす～

### 「えみふるの家沓掛C」OPEN!

令和4年10月に新しいグループホームが開所し、4名の方が入居されました。みなさんとっても仲良し!和気あいあいと温かで穏やかな空気が流れています。素敵な笑顔と共にえみふるの家での様子をご紹介します。



お誕生日おめでとう!!



この手触り、  
癖になるのよね～



タオル干しは任せて!!



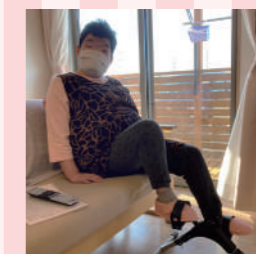
パズル楽しいね。  
どっちが早くできるかな?



見て!!上手に干せるでしょ!



支度できました。  
メイツへGO!!



自転車こぎ運動、  
頑張ってます!



洗濯機のスイッチオン☆

### 宿泊事業「えみふるの家沓掛D」

えみふるの家沓掛Dでは週に1泊の宿泊事業を実施しています。グループホームとして開所できるように準備中です。



ベッドに横になって  
リラックスタイム♪



美味しいね。  
残さず食べたよ!



おやつ、  
ごちそうさまでした!!



自室でのんびり  
してまーす(^\_^)-☆



「日々是好日~ひびこれよきひ~」とは、毎日毎日が素晴らしいという意味です。ご利用者の「楽しい! 頑張る! 時には真剣!」今回はそんな様々な日常を事業所ごとに紹介します。

## 👤 ファイン相談

### いろいろなイベント ダンスサークルも積極的に参加

春から「グループホーム」で生活しているSさん。最初は家を出ることに寂しさもあったけれど、今では一緒に暮らすみんなとティータイムをしたりと楽しく生活されています。季節のイベントや誕生日会なども楽しみにされている様子。ホーム以外ではダンスサークルも真剣な表情で参加されています。



## 👤 どんぐり

### カラットの体育館で開催 思い出に残る運動会!

10月29日(土)カラットの体育館にて、運動会を開催しました。昨年度「どんぐり学園」で運動会を経験していたお子さんも多く「1年前よりも上手にできていた」という声が聞かれました。初めての運動会のお子さんも素敵な姿をご家族に披露することができました。ご家族参加型の競技、玉入れは大盛り上がり!! 思い出に残る運動会になりました。



## 👤 ファインホームヘルプ

### 毎週1回の朝のお散歩 今では三崎水辺公園まで!

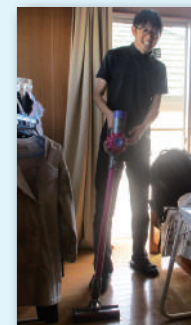
市内のグループホームにお住いのKさん。毎週1回朝に1時間ほどお散歩をしています。市外から引っ越してきて慣れない街での外出に戸惑い、最初はホームの周辺を少し歩くことから始めました。どちらに行くか相談しながら回数を重ねる内に馴れてこられたようで、少しずつ距離が延びるようになりました。今では三崎水辺公園まで軽い足取りで向かわれています。



## 👤 グループホーム

### 将来の1人暮らしのために 家事スキルを向上中

みさき館を利用されているMさん。将来的には1人暮らしをしたいという目標があります。休日には支援者と一緒に昼食作りや部屋の掃除など家事の練習をされています。「この調味料が足りなかったから次はあれを入れてみよう!」と楽しみながら家事スキルの向上に励んでいます。出来る事が増えてくるとご本人も支援者も嬉しくなりますね!



## 👤 ふあーもにー

### お魚を見て、乗り物に乗って 楽しんだ南知多ビーチランド

10月と11月の祝日に外出活動で「南知多ビーチランド」へ出かけました♪  
大水槽、イルカショー、セイウチ、ペンギンなど、大きな生き物たちや小さなお魚たちを見て、おもちゃ王国では乗り物も乗りました。

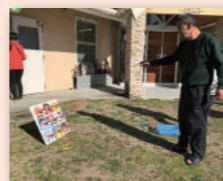


テレビや本の中で見る海の生き物たちをじーっと見つめながら、子どもさん達は何を感じていたのかなぁ♪

## 👤 フレンズ

### みんなで楽しんだ フレンズ中庭での秋祭り♪

フレンズ中庭で秋まつりをしました♪  
秋空の下、中庭に提灯を飾り、ブルーシート、座卓、音楽で、秋まつりを演出…まずは雰囲気づくりから!  
輪投げやお菓子釣りをしたり、音楽にあわせて身体が自然と動いたり、法被を着てお祭りを盛り上げたりと、みんなで楽しみました♪



## 👤 メイツ

### 市制50周年の行事で 「メイツ」が大活躍!

豊明市制施行50周年の関連行事として「とよあけ市制50周年記念レクボッチャ大会」が市内各所で開催。大会の参加賞として「ルミエール」を含む市内福祉事業所のお菓子を配布しました。また、本大会の会場の舞台では「ミックス・ド・ライブ」のダンスを披露し、大いに盛り上がりました。  
大会の閉会式には、メイツのご利用者が作った「アールブリュット記念楯」を入賞チームにお贈りしました。このように地域のお役に立てる機会をいただけることはとても嬉しいことです。



## 👤 あびっと

### 2年ぶりの大きな外出活動 「イナックスミュージアム」

「あびっと」の余暇活動の一コマです。これまで2年ほど大きな外出活動を控えており、今回が久しぶりのイベントとなりました。  
常滑市にあるイナックスミュージアムで見学・体験をしてきました。皆さんのほじける笑顔が本当に素晴らしいです。皆さんが楽しんでいただけるように企画を考え準備してきた職員が、この笑顔で救われるんです。



# スマイル&アート共同作品展示好評です!

アート作品は2カ月に1回新しい作品と入れ替え、お客様の目を楽しませてくれています。これまでの重厚などっしりとした色彩が特徴の壁面が、絵画などを展示して頂く事で、劇的に明るくなりました。最近では、プリントTシャツの展示や、「ほっ」とする詩も展示されバリエーションが増えています。今日も来る人の心に残る作品が展示されています。ご興味のある方は是非お越しになってください。



## 新たに広がる相談支援体制

ファイン相談支援事業所  
管理者 大谷 真弘

ファイン相談支援事業所では、「暮らしによりそい、思いをつなげる」の事業理念の基、計画相談支援、豊明市、東郷町の委託相談、退院時や生活変化等の際の地域移行・地域定着相談など様々な相談事業を実施しています。

サービス利用者の増加により計画相談の利用者が増え、令和4年10月1日現在269名となりました。特に子どもの利用者が増加し昨年度末には大人のご利用者を上回りました。

令和4年4月1日に「豊明市児童発達支援センター」が開所し、昨年度まで豊明市役所の子育て支援課で実施していた豊明市障害児相談支援事業が終了し、児童発達支援センターで総合的に相談事業を実施する形となりました。ファインの相談員も児童発達支援センターへ出向しています。子どもの育ちに合った途切れのない相談支援体制となるよう関係機関の方々と協力しながら相談活動を実施していく事ができればと思います。

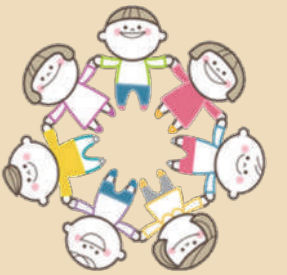
### 担当スタッフの声

東郷町の児童の計画相談は、今年度の新規契約数はすでに20件を超え、令和2年度から受け始めた東郷町のケースは60件超となりました。地域に根付いた計画相談を心がけ、今後も対応していきます。(東郷町児童担当 山田 美由希)

豊明市の児童の相談は子育て支援課の家庭相談員や保健師、地域福祉課からどんぐりに集まっています。0歳から18歳まで様々な相談がありますが、子どもの居場所づくりの大切さを感じています。ご本人やご家族の思いを大切に、一緒に歩んでいける相談支援でありたいと思います。(豊明市児童担当 小野田 友美)



# つながりんく



～豊明福祉社会と繋がる方々～



今回のインタビューは…  
アート陶芸講師：中村 崇さん

地元岐阜県土岐市にて陶芸家としてご活躍中、「アトリエ☆ジグザグ」にて障害のある方々と粘土を通して創作活動をされています。豊明福祉社会においても陶芸の講師として長年に渡りアート活動の発展にご尽力頂いております。

### つながりんくとは?

豊明福祉社会と繋がる方の紹介をするコーナーです。

Q ご利用者とのような関わりをしていますか?

A 僕には、他者とのコミュニケーションの手段として、art（絵を描いたり、物を作ったり）があります。artを通して彼らの事を知りたい、分かりたいと思っているので、毎回、「彼らの興味が何処にあるのか?」を手探りしながら、この活動をしています。



Q ご利用者との関わりの中で印象的な出来事や嬉しかった事がありますか?

A 参加されている彼らの興味に、我々が気付いた時がとても嬉しいです。気付いた時に何を提案すれば、「彼らにとってこのアトリエの時間が有意義になるか」が見えてくるからです。ただ、そのためには辛抱も必要です。もちろんまだ見つけられていない人もいます。それでも、やり取りの中でコミュニケーションが生まれ、少しずつですが、彼らを知る事が出来ます。



Q 大切にしていることは何ですか?

A 出来上がってくる作品は、「ギフト」だと思っています。それよりも、共に過ごすアトリエでの時間が、楽しく有意義になるよう心掛けています。また彼らが表現したい事が実現できるように、頭をひねり、全力でサポートしています。

Q 座右の銘を教えてください。

A 「遊びが仕事 仕事遊び」です。「遊ぶ様に仕事をしていきたい」と言う思いから。



Q 最後にメッセージをお願いします

A アトリエの活動は、いつも新鮮な発見があり、彼らの事を少しずつ分かっていける事が楽しいです。描いたり作ったりする事を、「彼らが楽しんでいるなあ」と感じる事が僕にとってエネルギーになります!

